

プロフィール



すみたに

和歌山で活動中のお笑いコンビ。東京・大阪で活動していたが、お母さんが体調を崩したので和歌山に戻った親孝行な兄弟。漫才だけでなく、イベントや結婚式などでの司会で楽しく場を盛り上げ引っ張りだこのお二人です。和歌山放送(1431Hz)でラジオ番組「ウィンス平阪のきょうも全力投球！」で10時ごろから担当。



天の羊 (アコースティックデュオ)

和歌山で活動するVo安田美穂さん、Vo Gu 南忠さんのネオアコースティックユニット。澄み渡る歌声とエッジの効いたギターが心地よい。和歌山で癒し系人気デュオといえば天の羊です。FM和歌山(87.7MHz)でラジオ番組「天の羊 地球のみる夢」を担当。放送は毎週金曜日19:00～20:00。



藤原 加津子 先生 (ヨーガ療法士)

ヨーガ行者たちが培った伝統的なヨーガを基に一般の方や高齢者にも実習できるように工夫しています。脳トレ、何歳になっても体を若々しく保つアンチエイジング効果の得られるアイソメトリック法を教えます。ヨーガ療法士。木村慧心先生に学ぶ。



上田 大愚 先生 (書家)

書家さんが写経の指導をしてくれます。普段何気なく唱えている御経に、じっくりと心を落ち着けて取り組んでみませんか？新たな発見が心も体も軽くしてくれるでしょう。先生の受賞歴等：日展、日本書芸院、読売書法展、和歌山県展など受賞多数。現在：読売書法会評議員、日本書芸院二科審査員など。



粉川 裕成 先生 (自然の流れに沿った生活アドバイザー)

あなたの今までの生き方が手相や人相、姓名に現れる。そこから何を学びどのように生かすのか、人生が大きく変わる深遠な世界の入り口を教えてください。口コミで東京からも予約が入る人気の先生です。

山下 妙子 先生 (ボンペリーポッサ代表)

オイルマッサージの源流といわれるスウェディッシュマッサージを学び、和歌山では珍しいスウェディッシュのプライベートサロンを主宰。少量のオイルで無理なく筋肉をほぐし、心身の疲れが解消されてゆきます。

藤浪 明覚 (雲城山正教寺副住職)

内観法の開発者吉本伊信に指導を受けた。僧侶として仏教を学びながら、心理学も学ぶ。臨終・葬式の疑似体験を通して人生にとって大切なことが見え、爽やかな気持ちに。日本内観学会監事、産業カウンセラー

申込書

名前		年齢	
住所	〒		
お電話番号			
メール			
<p>※第3部「本気!で浄化フェスタ2014」参加ご希望の方は、いずれかを選んでお申込みください。</p> <p>3部参加費 <input type="checkbox"/> 2,000円(精進弁当/お茶付き) ・ <input type="checkbox"/> 1,500円(お弁当/お茶付き)</p> <p>精進弁当:大豆でできたお肉のそっくりさんと特殊な炊き方でちっとした玄米。カジュアルなお弁当だけど、本格的な精進のルールで作られています。</p>			
ワークショップ希望	第1希望	第2希望	第3希望
<p>※希望のワークショップ名をご記入ください。 ※定員がありますのでご希望に添えない場合があります、ご了承ください。</p>			

Fax : 050-7100-0016      ※メールでもお申込頂けます E-mail : info@syoukyouji.com

申込期限: 6月21日 (土)

# 「人を育てる」

輝く未来と今を生きるために

日時 2014年6月28日(土)  
10:00 ~ 14:30

場所 浄土真宗単立 雲城山正教寺

本堂及び由良浅次郎墓所周辺(和歌山市冬野1045)

電話:073-479-1871 FAX:050-7100-0016

E-mail : info@syoukyouji.com

第1部 学びの場である正教寺を護持してきた多くの先人への感謝法要

主催:雲城山正教寺・檀家会

第2部 由良浅次郎翁没後50年記念事業

◆開会セレモニー  
◆講演:由良禎造様

主催:由良浅次郎翁没後50年記念事業実行委員会  
後援:和歌山市・和歌山市教育委員会

第3部 本気!で浄化フェスタ2014

～五感で和歌山を感じ、明日の活力を養う～

主催:由良浅次郎翁没後50年記念事業実行委員会



「由良浅次郎翁没後50年記念事業」実行委員会

委員長:山縣好希(株式会社興和冠婚葬祭互育会 代表取締役)  
田中幹浩(沖株式会社 代表取締役)、仲岡志津(有限会社スマイル 社長)、松本元信(日東ポリエチレン 代表取締役)、水城 実(水城会計事務所 代表)、武石浩一(Goodリング貿易代表)、上田大愚(書家)、岩崎順子(いのちの講演家)、阪口公章(和歌山県観光振興課班長)、東 睦広(日赤和歌山医療センター精神科部長)、松尾好記(和歌山県立医科大学循環器内科助教)、松野 威(竹子会代表)、山下妙子(スウェディッシュマッサージ Pon-Perry-Possa代表)、髭白秀男(雲城山正教寺総代)、中井廣宣(雲城山正教寺総代)、藤浪明覚(雲城山正教寺副住職)

協力:雲城山正教寺、正教寺檀家会、認定ヨーガ療法士会和歌山、古典と法律雑学の勉強会「如月会」、ゲートキーパーの養成活動「NPO法人心のSOSサポートネット」、内観法勉強会「竹子会」、健全な次世代育成と女性のキャリアアップを考える市民団体「ナトベネイチャー」、和歌山内観研修所、児童文庫「まゆーら文庫」、仏教の勉強会「月曜会」「若月会」「水曜茶論」



# 第一部 学びの場である正教寺を護持してきた 多くの先人への感謝法要

主催：雲城山正教寺・檀家会



髭白長四郎翁 由良浅次郎・きみ夫妻

10:00~10:45 法要・法話

記念事業に先立ち、正教寺本堂におきまして「由良浅次郎翁五十回忌、髭白長四郎翁 二十五回忌ならびに正教寺にご尽力いただいた先人への感謝法要」を開催いたします。どなた様もお気軽にお参りください。

# 第二部 由良浅次郎翁 没後50年記念事業

主催：由良浅次郎翁没後50年記念事業実行委員会  
後援：和歌山市・和歌山市教育委員会  
委員長：山縣好希【(株)興和冠婚葬祭互育会代表取締役】  
総合司会：宇和千夏【FM和歌山パーソナリティー】

10:45~11:15

開会セレモニー

・実行委員長挨拶 ・来賓祝辞 ・来賓紹介 ・感謝状贈呈

11:15~12:00

講演 由良 禎造 様

(由良浅次郎翁のご令孫・和歌山市観光発信人)

第三部 12:00~14:30

# 本気！で浄化フェスタ2014

【美味しい冷やしアメ付き】

～五感で和歌山を感じ、明日の活力を養う～

定員：100人

参加費：2000円 (精進弁当：お茶付)  
1500円 (お弁当：お茶付)

主催：由良浅次郎翁没後50年記念事業実行委員会  
総合司会：宇和千夏【FM和歌山パーソナリティー】

## 音楽と演芸

- 12:05~12:20 和歌山の漫才で笑うランキタイム …… すみたに
- 12:20~13:05 和歌山の音楽で安らぐ …… 天の羊 (アコースティックデュオ)

## ワークショップ ※要予約

- 13:05~13:50 20人 心と体をスッキリ整えるヨガ体験 …… 藤原 加津子 先生 (ヨーガ療法士)
- 13:05~14:20 10人 本気で取り組む写経! …… 上田 大愚 先生 (書家)
- 13:05~14:20 14人 手相から紐解くスピリチュアルカウンセリング… 粉川 裕成 先生 (自然の流れに沿った生活アドバイザー)
- 13:05~14:20 10人 スウェディッシュマッサージ …… 山下 妙子 先生 (ボンペリーボッサ代表)
- 13:50~14:20 30人 臨終体験：日常に安らぎと活力を! …… 藤浪 明覚 (雲城山正教寺副住職)

申込期限：6月21日(土) 第3部は申込が必要です。参加希望のワークショップとお弁当 or 精進弁当いずれかを選んでお申込下さい

※一部交渉中のものを含みます



## 由良浅次郎翁

合成染料の国産化に成功した化学工業の先駆者

明治十一年〜昭和三十九年(1878〜1964)

合成染料・有機化学中間体の国産化に成功し、日本有機化学工業の先駆者として「和歌山市の偉人・先人」として顕彰されている由良浅次郎翁が没して、本年度で五十年の節目となります。翁は、科学者として、また実業家として、近代日本の科学技術の発展と我が国の産業興隆に尽くされた功績は夙に有名であります。その一方で、現県立和歌山工業高等学校の前身である県立和歌山工業学校と県立西浜工業学校の整備に尽力し、多くの工業技術者を育成するとともに、女子教育を目的として現在の市立明和中学校の位置にあった県立文教高等女学校設立のための敷地及び校舎建設資金を提供するなど、教育にも物心両面にわたり大きく寄与し、生涯にわたり「人を育てる」という尊い偉業を実践されました。翁の没後半世紀、また、偶然にも翁が心血を注いで整備した県立和歌山工業高等学校が創立百周年を迎える本年、翁の墓所のある冬野の地において、翁の遺徳を偲ぶ事業を計画いたしました。

### 由良浅次郎翁 略歴

明治11年(1878)、現在の和歌山市に生まれる。明治38年(1905)、大阪高等工業学校(現：大阪大学)を卒業し、家業の染色業に従事する。大正3年(1914)、第一次世界大戦が勃発し、ドイツからの合成染料の輸入が途絶えた。全てを輸入に頼っていたため市場は混乱、国内の染色加工業は休止の危機に直面した。そのような状況下、進取の気性に富んだ浅次郎は、合成染料の主原料であったアニリンの合成製造を決意。1ヶ月余り合成実験を繰り返し、純良なアニリンの取得に成功する。日本での工業化は不可能と勧告する者も多かったが、アニリンの原料となるベンゼンの精留装置を設計し、純ベンゼンの精製に成功、さらに試行錯誤を経ながら苦心の末、引き続きアニリン製造装置を完成させ、日本で初めてアニリンの工業的製造に成功した。同年、浅次郎は由良精工合資会社(現：本州化学工業株式会社)を設立。続いて大正4年(1915)には医療界で欠乏していたフェノール(消毒剤・爆薬の原料)の合成にも日本で初成功する。大正6年(1917)、由良染料株式会社(現：ワイ・エス・ケー株式会社)を設立、同年開催された化学工業博覧会に出品した染料が金賞牌、染料中間化合物が銀賞牌を受賞するなど、優れた技術力で化学工業界を先導、和歌山は合成染料の発祥の地として、急速な発展を遂げることとなり、現在も地域の主要産業として受け継がれている。また、技術者育成のため、県立和歌山工業学校(現：和歌山工業高校)の整備や、女子教育のための県立文教高等女学校の設立に多大な寄付を行うなど、地域の教育の振興に貢献した。我が国の染料工業創始時代に多大な功績を残した由良浅次郎は、昭和39年(1964)、86歳で亡くなった。